

報告事項 ク

鳥取県立博物館の長期休館について

鳥取県立博物館の長期休館について、別紙のとおり報告します。

平成19年9月4日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

鳥取県立博物館の長期休館について

県立博物館では、空調設備改修工事等のため次のとおり長期休館します。

1 休館期間

平成19年12月29日（土）～平成20年3月7日（金）

〔 平成19年12月29日～平成20年1月3日：年末年始の休館
平成20年1月4日～3月7日：空調設備改修等のための臨時休館 〕

2 休館の理由

空調設備改修工事等の施工及びそれに伴う空調機の停止、電気室の改修に伴う全館停電が必要となるため、工事期間中を休館とするものです。

3 工事概要

- (1) 老朽化に伴う空調設備の更新（収蔵庫5室及び史料書庫2室）
- (2) 借用美術品及び収蔵品の適正な温湿度管理を行うため、収蔵庫及び史料書庫を個別空調機に変更
- (3) この工事にあわせて、現在空調機械室等にあるアスベストを撤去
(現在のアスベスト飛散状況は、法で定められた安全基準値以下であり人体に影響はないものだが、安全性を考慮して上記空調設備改修工事に併せて撤去工事を行う。)

(参 考) 空調設備改修予定



設備名	室 名		平成19年度	平成20年度	平成21年度
空調機	3 F	収蔵庫 5室	○		
	B F	史料書庫 2室	全館休館工事		
	2 F	美術常設展示室 1室		○	
	2 F	近代美術展示室 1室			
	2 F	講堂 1室			○
熱源 冷温水発生機	1室				○

※平成20～21年度の工事については全館休館なし

4 工事後の状況

- (1) 収蔵庫（5室）及び史料書庫（2室）について、空調機を1系統から2系統への分割運転により、温湿度管理が可能となり収蔵品にあった環境が保てる。
- (2) 平成21年度の熱源工事施工後は、収蔵庫、史料書庫、近代美術展示室については、24時間空調が可能となり温湿度管理が難しく従来借用できなかった展示品の借用が可能となる。

(参考)平成19年度工事箇所

	空調改修
	アスベスト撤去

